

# 秋の交流会が開催されました。



## 大日向 学校新聞

第二一号

発行元

学校法人茂来学園  
大日向小中学校

十一月三日(木)文化の日に今年度の大日向交流会が開催されました。「大日向交流会」は、大日向小学校が開校する以前に旧佐久東小学校で行われていた「大日向収穫祭」を前身とする行事です。

大日向小学校が開校する前年度に、学校を拠点とした大日向地域のさまざまな人々の交流の場として「交流会」と名前を変えました。長く続くコロナ禍のため、これまで地域にお住まいの



皆さまをなかなかお招きできていませんでしたが、今年は久しぶりにご招待ができました。本来の交流会の形を少しだけ取ることができました。区長さんを始めお越しいただいた皆さま、ありがとうございました。当日は、大日向小学校・大日向中学校の児童生徒が日頃の学習の成果や過程をさまざまな形で発表したり、保護者や地域の皆さまによる出し物があったりと大変賑やかな一日となりました。

ご協力いただいた皆さま(アルストロメリア農家の工藤さん、黒澤酒造さん、八千穂漁業さん、吉本さん、信州鉄平石さん、新津技研さん、松井農園さん、立花屋さん、お料理れもんさん、佐久穂ウインドオーケストラさん、花さく太鼓さん)にはこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

またこの発表に向けた下学年の「商店街」の学習に際して、取材等で快く協力くださった東町商店街の皆さま(森田屋さん、吉乃寿司さん、柳田商店さん、新駒書店さん、KOKYUさん、羽黒下タクシーさん、GURURITOさん)にもこの場を借りて御礼申し上げます。



## 中学校より

◎中学で個人探究が始まりました

現在、中学校では、生徒自身の興味・関心と学びを関連づけて探究をすすめる「個人探究」の時間がスタートしています。「トリプルアクセルについて」「スクラッチでゲーム作成」「夢と人間の関係性」「核実験の歴史」「骨格標本の作成」など、様々なテーマでの探究が始まりました。

今回は、その中で「燃費の良い車の走行」を探究しているR・T君の学びについて聞いてみました！

僕は、「エコラン」の探究をしています。「エコラン」とは、決められたコースで一定距離を走行した時に、いかに消費した燃料が少ないかを競うレースです。日本では、「Honda エコマイレージ チャレンジ」という全国大会があります。ホンダの五〇〇〇のエンジンを使って一リットルのガソリンで何キロ走れるかのレースです。僕の夢は、中学生の間にその全国大会に出場することです。

僕は小さい頃から車が大好きでした。いつか自分で車を作りたいという夢もあります。

六年生の後半に、エコランを知ったのをきっかけに、自分で作った車でいろんなレースに出てみたいと思い始めました。現在授業で、レースに出るための車の仕組みを調べたり、出場するための計画をたてたりしています。長野高専の方など、たくさんの方の協力を得て車のフレームも手に入れました。しかし、大会に出るためには、エンジンと車輪が必要です。

僕は、この探究学習を通して、エコランレースをみんなに知ってもらおうきっかけをつくり、燃費の良い車づくりにも役立てたいです。中学生の間に、自分の車をレースに出したいので、スーパーカブ(バイク)の五〇〇〇エンジンを現在探しています。もし、寄付してくださる方がいたら、ご協力お願いします！

R・T(中学一年)



【お知らせ】 12月23日(金)の夕方に、大日向小中学校の校庭にて小規模の花火の打ち上げ予定がございます。ご承知おきください。